



2015-2016 年度 RI テーマ

RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2015-2016 年度 No.41

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125

FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2015—2016 年度 会長 浅田裕二、幹事 中島眞市



世界へのプレゼントになろう

(K.R. “ラビ” ラビンドラン会長)

例 会 記 録

第 1 8 1 3 回例会

平成 28 年 5 月 18 日(水)12:30～ よいとこ井波

1. 点 鐘 : 浅田会長
2. ソング : 我等の生業
3. ゲスト : 富山第三分区ガバナー補佐 池田茂氏(新湊中央 RC)



4. 会長の時間 : 会長もあと 1 カ月余り。池田ガバナー補佐様、4 回目の訪問ようこそ。さて、1 昨日は、また井波風が吹き、今年 3 回目です。1 回目の後、井波中学校のグラウンドに砂を入れたのですが、2 回目の風で、再び飛んで、風下の住民から苦情が出ました。子供たちの運動には必要だし、住民には迷惑がかかるし、難しい問題です。
5. 幹事報告 : ①先日理事会で決定した負担金を引き落とします。観桜会・台湾地震見舞い・熊本大地震など。②庄川クリーン作戦 : 6/5(日)午前 6 時 30 分集合。ジャンパー着用。③近隣クラブ例会変更は、事務局に確認。



6. 池田ガバナー補佐挨拶 : 4 回目の訪問です。IM では、有難うございました。今、報告書を作成中です。「ロータリーモメント」を人に語れる方が多く感心、誇れることだと思いました。2 回目のガバナー補佐でしたが、皆様に満足して頂けたかどうか、反省しております。次年度は、クラブ会長で、今その準備に追われております。今後とも宜しくお願い致します。
7. 出席委員会報告 : 本日、20 名中 14 名(出席率 70%)



8. 委員会報告 : ①次年度活動計画(山本武夫会長エレクト) : 先週お願いの活動報告書について、次期委員長さんには、活動予定を 5 月 25 日までに、事務局に提

出をお願い致します。「ロータリーデー」についても、地区大会終了後、11月16日あたりを考えています。6月22日最終例会予定日の日に、会長幹事慰労会を兼ねたいと思います。6時から、東山荘で。

9. ニコニコBOX(SAA: 本日8名)

池田ガバナー補佐: (有難うございました)

中島幹事: 決算監査対応の為、早退します！

小西会員: 池田様、最後の訪問ご苦労様でした。次週は、私の卓話当番「オフレコ雑談」です。裏社会の話で、少し面白いかも！

河合会員: 連休明けから、総会10回！5月はスケジュール満杯！6月に新湊方面にメイキャップに！

高瀬会員: 池田G補佐様、ようこそ！教室の研修会で、2日間親鸞聖人の旧跡巡りをしてきました。早退失礼！

長田会員: 先日は欠席にもかかわらず、結婚祝、有難うございます。

宮窪会員: 今日は卓話、金屋石・日本一会・日本型枠の中間報告をします。宜しくお願いします。

山本武夫会員: 初男孫誕生！次女に2人目誕生です。山本家直系としては、私以来64年ぶり。いやー、男の子はいいですね！



卓話「中間報告」 宮窪大作会員

宮窪会員: 前回の卓話から、しばらく間があき、その後の金屋石・日本一の会・日本型枠の報告をさせていただきます。まずは、嬉しい話から、砺波市の学芸員の野原大輔さんの努力により、「金屋石」がフリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』に掲載されるようになりました(資料配布あり)。

まず、金屋石については、今年、石切り場の周囲に、「金

屋石を語る会」と「砺波青年会議所庄川コミュニティ」とが、共同で『エドヒガン桜』を16本、崖の急坂に植樹しました。それから、砺波市の野原大輔学芸員さんから、砺波市の増山城に「又兵衛清水〈しょうず〉」というのがあり、整備したい旨を伺い、最近、手水鉢にふさわしい金屋石〈元は火鉢〉を寄贈してもらい、設置しました。マスコミにも取材を受けました。



それから、ある団体が県花・県木・県鳥などと同様に、「県石」を認定する話があり、私達はしきりに金屋石を推薦しましたが、先ごろ「オニックス・マーブル」(国会議事堂で使用)という宇奈月産の石が取り上げられ、残念に思いました。

日本一の会の2020年東京五輪での、「夜高行燈を飾る」運動は、東京でロビー活動などしましたが、地元の盛り上がりや津沢・福野・出町・庄川の協調性などの課題があり、今一つというところです。

日本型枠富山県支部長を勤める、本業の型枠業界については、昨今の建設業・公共事業の受注減から、発注減が続いており、危機感を持って今後の対策を検討しています。後継者不足が一番で、業界では、HP作成や学校説明会なども実施しています。県内30社あるゼネコンの中でも8割は、社会保障面では遅れており、工期の問題から、土日残業などが普通で、せめて、第4土曜休日やベースアップなどの待遇改善策を元請各社に、交渉しています。型枠業界だけでなく、鉄筋・左官・板金・足場などの業界と共同歩調をとる策も練っています。皆様方にも、決してクレーのきく場所での仕事ではありませんが、外仕事で、体を使う仕事・物を作る仕事として、人間の温かみのある仕事と受け止め、体を動かしたい若者がおられましたら、我々業界が待っていますと、是非、声かけて下さい。

(本日の会報担当: 山本武夫会員、写真: 桧原会員)